



【第1部】ヴェルディ…歌劇《椿姫》より ハイライト演奏会形式・原語上演
 ヴィオレッタ 納谷知佐 / アルフレード 角地正範 / ジェルモン 田中勉

【第2部】恋の輝き〜イタリアを歌う
 歌劇《カヴァレリア・ルスティカーナ》より第3幕への前奏曲《オケ》、つれない心、ダンスア、帰れソレントへ、オ・ソレ・ミオ、フニクリフニクラ
 テノール 林誠 小餅谷哲男 角地正範 / バリトン 田中勉

指揮 黒岩英臣
 管弦楽 大阪シンフォニカー交響楽団
 企画・構成 林誠
 制作 ティアンドティ・アーツ

ソプラノ 納谷知佐
 テノール 林誠
 小餅谷哲男
 角地正範

バリトン 田中勉

(財)茨木市文化振興財団第 50 回記念公演

Operatic Concert

オペラティックコンサート

《椿姫》とイタリア歌曲の夕べ

2004年 10月29日(金) 19:00開演 (18:30開場 / 21:00終演予定) / 茨木市市民会館 ユーアイホール・大ホール

1階A席:4,000円 1階B席:3,000円 2階席:2,000円 全席指定

割引=65歳以上・18歳以下・障害者及びその介助者は500円引き(就学前のお子様はご遠慮ください)

*9・14プチコンサートのチケットを購入いただいた方は500円引き(この取り扱いは茨木市文化振興財団のみ、チケットの提示が必要です。1枚につき1枚の割引)

■チケット販売所【7月7日(水)発売】

(財)茨木市文化振興財団 072-625-3055 / JA茨木市各店舗 072-627-7762(本所総務課) / フミレコード阪急茨木市駅前店 072-626-3723 / 朝日野村北摂販売株 072-643-8424 / ティアンドティ・アーツ 06-6376-1100 / ローソンチケットLコード予約 0570-06-3005(Lコード 54283) / チケットぴあ 0570-02-9999・チケットぴあ Pコード予約 0570-02-9966(Pコード 175-002)

■お申込・お問合せ

072-625-3055 (財)茨木市文化振興財団 / 月~金、8:45~17:15、土・日・祝日休業 / 茨木市駅前四丁目6番16号クリエイトセンター1階

主催 / 財団法人茨木市文化振興財団 <http://www9.ocn.ne.jp/~ibabun/>



オペラティックコンサート

《椿姫》とイタリア歌曲の夕べ



黒岩英臣 (くろいわ ひでおみ) 指揮
桐朋学園大学指揮科卒業。齋藤秀雄に師事。1964年、同大学弦楽オーケストラのアメリカ公演に指揮者として同行。1965年同大学卒業後に修道士となり、1975年まで修道生活を送った。1976年より再び音楽に専念。翌年1月、東京都交響楽団ファミリーコンサートを指揮し、「久方ぶりに現れた優れた資質をしかと感ぜさせる新人」と絶賛され、一躍脚光を浴びた。以来、関西フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団の定期演奏会をはじめ、全国の主要オーケストラに数多く出演し、安定した評価を得ている。自らが敬虔なキリスト教徒であることから、宗教音楽に造詣が深く、情熱的な音楽創りが評価されており、オラトリオ、レクイエム、ミサ曲等での名演を重ねている。2000年には、J. S. バッハ没後250年を記念し東京オペラシティコンサートホールで「マタイ受難曲」を指揮。「強固な信心に裏打ちされた演奏には、胸を打つ何かひびいてくる」と絶賛された。1981年9月から1988年まで九州交響楽団常任指揮者、1985年8月から1989年まで神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、1988年4月から1994年3月まで関西フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者を務めた。2001年9月より山形交響楽団常任指揮者に就任。桐朋学園大学助教授。



林 誠 (はやし まこと) テノール/企画・構成
日伊声楽コンクールソシエナ大賞受賞の他、音楽コンクール、民音コンクール、マリア・カナロス(スペイン)コンクール等で入賞。関西歌劇団にてトリップでデビュー。その充実した活動に対して大阪文化祭賞、大阪府民劇場賞、音楽クリティック・クラブ賞等受賞。「ラ・ボエーム」のロドルフォで大阪文化祭賞を再び受賞。小澤征爾指揮ボストン交響楽団の第九公演にソリストとして出演し声譽を高めた。我が国を代表するテノール歌手として昭和57年度芸術選奨文部大臣賞を、昭和58年度大阪府民劇場賞を受賞した。1987年「道化師」のカニオと「カヴァレリア・ルスティカーナ」のトリップの二役を一晚で演じ絶賛される。この間小澤征爾プロダクションオペラ「トスカ」「ホフマン物語」「スベードの女王」「サロメ」などを主演、文化庁移動芸術祭公演に参加する他、日生劇場モーツァルトシリーズ、藤原歌劇団、名古屋二期会等に客演。また、愛知県立芸術劇場開場記念公演では、ピーター・グライムスを主演し新境地を拓き高い評価を与えられた。現在、大阪音楽大学教授。



田中 勉 (たなか つとむ) バリトン
オペラの振り出しは「フィガロの結婚」。その後、「賢い女」「宮廷楽士長」「イタリアのトルコ」「コジ・ファン・トゥッテ」「道化師」「スザンナの秘密」「赤い陣羽織」「こうもり」「ピーター・グライムス」「子供と魔法」「修禅寺物語」等に出演。特に1989年大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス柿落とし公演の「ファルスタッフ」のタイトルロールで絶賛を博す。1990～91年文化庁芸術家在外派遣研修員としてウィーン国立音楽大学に留学。帰国後、「椿姫」ジェルモン、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、1994年関西歌劇団創立45周年記念公演「リゴレット」で絶賛を博した。1995年ポーランドとの合同公演「ハルカ」ヤヌシュ、1996年「お蝶夫人」シャープレス、1997年「トロヴァトーレ」ルナ伯爵、「なみはや国体」の秋季大会において、開会式と閉会式で「君が代」を独唱。1998年関西歌劇団創立50周年記念公演「アイダ」アモナスロで好評。1999年「ファルスタッフ」ファルスタッフを再演し絶賛を博す。2000年「夜間飛行」リヴァエール所長、「フィデリオ」ロック、「源氏物語」桐壺帝、2001年「夕鶴」長忠、2002年「エウゲニ・オネーギン」オネーギン、「お蝶夫人」シャープレス、2003年「道化師」トニオ、「アドリアーナ・ナルクブルール」ミシヨネ、「沈黙」井上筑後守で出演。2004年3月には「モモ」に出演。第22回なご芸術祭新人奨励賞、第1回JSG国際歌曲コンクール聴衆特別賞を受賞。1999年秋には、大阪府和泉市より文化功労賞を受ける。2000年1月には、「ファルスタッフ」の歌唱、演技に対し第20回クリティック・クラブ賞を受賞。大阪音楽大学大学院歌劇専攻修了。植木栄、ワルター・ムーア、ハンス・ホッター各氏に師事。現在、大阪音楽大学助教授、関西歌劇団理事、日本シェンバルト協会常任理事。



小餅谷哲男 (こもちや てつお) テノール
大阪音楽大学声楽学科首席卒業。同大学大学院オペラ科修了。ミラノ国立ヴェルディ音楽院、アカデミア・ヴェルディアーナにて研鑽を積む。「愛の妙薬」「椿姫」「蝶々夫人」「トスカ」「ボエーム」「仮面舞踏会」「カルメン」「オネーギン」など数々のオペラに主演、ヘンデル「メサイヤ」、バッハ「短調ミサ」、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ハイドン「四季」「天地創造」、ロッシニ「小荘厳ミサ」、ヴェルディ「レクイエム」などの宗教曲のソリスト、ベートーヴェンの「第九」のソリストとして出演多数。NHK・FMリサイタルにも出演。1996年ポーランドの第35回モニュスコ・フェスティバルに招聘され、ポーランドの国民オペラ「ハ

ルカ」に初の日本人テノールとして主演し、その模様をポーランド国内でテレビ放送された。2002年ザ・カレッジ・オペラハウスでカラフ役を好演した「トゥーランドット」(ブゾーニ作曲)が大阪文化祭賞、音楽クリティック・クラブ賞を受賞し、昨秋、主役ロドリゴを熱演し話題を呼んだ「沈黙」(遠藤周作原作、松村貞三作曲)が、大阪文化祭賞グランプリ、音楽クリティック・クラブ賞を2年連続で受賞した。柿木功、田原祥一郎、若本明志、B・ダル・モンテ、E・スカラベッラ、E・フルロツィ、C・ベルゴンツィの各氏に師事。第3回新人音楽コンクール第1位、第25回イタリア声楽コンソルテノール特賞、大阪府芸術劇場奨励新人賞受賞。大阪音楽大学講師、関西歌劇団監事、眞面シテオペラ代表。



角地正範 (かくち まさのり) テノール
大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。1989年～1990年、イタリアのミラノ、フィレンツェに、そして1992年卒業後再びイタリアに渡り、主にローマにおいて3年間リチニオ・フランカルディ氏、ブルーノ・ダル・モンテ氏、アンナ・パニ女史等に師事し研鑽を積む。イタリアでは、アクイラ市立オペラ劇場やローマ・アメリカ大使公邸でのコンサート等に出演。1994年、兵庫県(財) 尼崎市総合文化センター主催による一時帰国リサイタルを開催し好評を得る。1995年帰国後、オペラ「ファルスタッフ」「ルサルカ」「カルメン」「イル・トロヴァトーレ」「エウゲニ・オネーギン」「魔笛」、オペレッタ「メリーウイッド」「こうもり」「ジプシー男爵」「シェンバルトと三人姉妹」等に出演。1998年、ブラジルにおいて日本の創作オペラ「鬼姫恋引」の公演旅行にも参加する他、関西の主要オーケストラと共演する他、モーツァルト、ハイドンのミサ、バッハのカンタータ、第九等のテノールソロも多かつとめる。現在、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー、関西歌劇団団員、神戸市混声合唱団団員、日本演奏連盟会員、川西市音楽家協会会員、大阪大学混声合唱部ヴォイストレーナー。



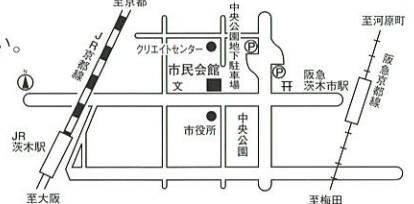
納谷知佐 (なや ちさ) ソプラノ
大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。同大学第4回新人演奏会に出演。在学中、選抜学生によるオペラ「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルデリー役、「フィガロの結婚」伯爵夫人役で出演。また、選抜学生によるジョイントコンサート「ザ・カレッジ・コンサート」に出演。堺市新人演奏会に出演。第53回全日本学生音楽コンクール大阪大会第2位。第53回KOBEO国際学生音楽コンクールにて審査委員大賞受賞。第21回阪塚新人音楽コンクール入選。大学院在学中、川西市市民オペラ「満仲」ゆり役にオペラデビュー。演奏会形式オペラ「イドメネオ」エレットラ役にて大阪シンフォニカー交響楽団と共演。その他、オペラは第18回伊丹市民オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルデリー役、「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、「蝶々夫人」ケイトなどで出演。また、ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」等のソリストもつとめる。芝田眞理、若本明志、嶺貞子、林誠、Katia Lorovaの各氏に師事。



大阪シンフォニカー交響楽団

1980年創立。楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」を提唱。1988年支援組織の大阪シンフォニカー協会が設立され、1991年理事長に三洋電機株式会社社長・井植敏氏が就任。併せて教社の理事会社と顧問・相談役の就任により、より一層の発展を期して組織の充実が図られている。1990年大阪府知事表彰、1991年、93年、99年、2000年と4回の大阪文化祭賞を受賞。1997年社団法人日本オーケストラ連盟に加盟。2000年本拠地を大阪府堺市へ移転。堺市長を特別顧問に迎え、政令指定都市移行を目前にする堺市の新たな文化の顔としての活躍が期待されている。2001年楽団名を大阪シンフォニカー交響楽団と改称。2002年4月からは、新たに年4回のいずみホール定期演奏会をシリーズ化、「古典派の現在(いま)」と題して5年にわたり、ハイドンのロンドン時代の交響曲全曲演奏に果敢に挑戦している。また12月には、日本ルーマニア交流100周年を期して、文化庁より平成14年度国際芸術交流支援事業(海外公演)助成を受け、初のヨーロッパ公演を行い成功を取った。また2003年3月には、文化庁同助成を受け、ベトナム・ハノイ市にて日越外交樹立30周年記念の公演を行った。2003年度よりすべての主催公演に対して、文化庁芸術団体重点支援事業の助成を受けている。また平成15年度本物の舞台芸術体験事業(公立文化施設公演)4公演、同(学校公演)14公演を演奏した。2004年1月からは、正指揮者に寺岡清高(2000年ミロプロロス国際指揮者コンクール優勝)が就任。「新世代の熱い音。」「大阪から世界へ!」に続き「響きの海へ。」を2004年度のキャッチフレーズとして、更なる発展を目指している。

- *電話予約もお受けしますが、お席の希望はお聞きできません。予約後は、1週間以内に財団事務局でご精算ください。
- *予約チケットの郵送をご希望の場合は、(チケット料金+郵送料430円)を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお振替ください。手数料はご負担ください。(振替口座)00970-7-190576/加入者名:財団法人茨木市文化振興財団
- *当財団での窓口販売と電話予約が競合した場合は窓口販売を優先いたしますので予めご了承ください。



ユーアイホール(茨木市市民会館) 茨木市駅前四丁目7番50号 072-623-3962/JR「茨木駅」から東へ徒歩8分、阪急「茨木市駅」から西へ徒歩8分、茨木市役所北向

公認会計士 蓮池事務所

税理士法人 蓮池事務所

茨木市上中条一丁目6番22号

TEL 072-623-3412 / FAX 072-627-5001